

MIRAI SAKAI EXPO 会議

次 第

令和 8 年 4 月 13 日 14:30～
堺市役所本館 3 階 大会議室

1 開会

- 堺市長 挨拶
- 堺商工会議所会頭 挨拶

2 議事

- 万博レガシーを活かした取組について
- 意見交換

3 その他連絡事項

4 閉会

<配付資料>

- ▶ 次第
- ▶ 参加者一覧
- ▶ 配席表
- ▶ 資料 MIRAI SAKAI EXPO 会議

(終了後、市長及び堺商工会議所会頭による囲み取材)

MIRAI SAKAI EXPO会議 参加者一覧

所属		氏名
堺商工会議所 会頭		葛村 和正
公益社団法人堺観光コンベンション協会 会長		菊地 敏則
堺商工会議所 専務理事		澤田 佳知
堺商工会議所 常務理事		久保 直樹
公益社団法人堺観光コンベンション協会 専務理事		民部 恭孝
株式会社さかい新事業創造センター 代表取締役専務		西本 秀司
公益財団法人堺市産業振興センター 副理事長		奈良 和典
堺市	市長	永藤 英機
	副市長	佐小 元士
	副市長	本屋 和宏
	副市長	角田 陽介
	政策局長	高屋敷 秀樹
	文化観光局長	東野 秀一
	産業振興局長	上西 浩
	建築都市局長	羽間 真一
	建設局長	室谷 直樹
	教育次長	寶子 英司

※陪席者は記載を省略

配席表

		堺観光コンベンション協会 会長 菊地 敏則	堺商工会議所 会頭 葛村 和正	堺市長 永藤 英機		
堺商工会議所	堺商工会議所 専務理事 澤田 佳知				堺市副市長 佐小 元士	観光部長
堺商工会議所	堺商工会議所 常務理事 久保 直樹				堺市副市長 本屋 和宏	文化国際部長
(公社) 堺観光コ ンベンション協会	堺観光コンベンション協会 事務局長 民部 恭孝				堺市副市長 角田 陽介	歴史遺産活用 部長
さかい新事業創 造センター	さかい新事業創造センター 代表取締役専務 西本 秀司				文化観光局長 東野 秀一	産業戦略部長
(公財) 堺市産 業振興センター	堺市産業振興センター 副理事長 奈良 和典				産業振興局長 上西 浩	産業戦略部 部理事
広報戦略部長	政策局長 高屋敷 秀樹				建築都市局長 羽間 真一	都市整備部長
政策企画部	政策企画部長 丸澤 廣芳				建設局長 室谷 直樹	サイクルシティ 推進部長
政策企画部	政策企画部 部理事 戸松 和宏				教育次長 眞子 英司	教委総務部長
政策企画部	政策企画部 部理事 澤田 由美子					
政策企画部						
	自転車環境 自転車企画 都心未来 整備課 推進課 創造課				文化観光 企画課 観光推進課 文化課	
	広報課 教育政策課 教育課程課				国際課 世界遺産課 地域産業 創造課	
	政策企画部 政策企画部 政策企画部				政策企画部 政策企画部 政策企画部	

報道機関関係者

MIRAI SAKAI EXPO

令和8年4月

MIRAI SAKAI EXPO会議

■ 万博レガシーを活かした取組について

1 振り返り

- ▶ これまでの協議経過
- ▶ 万博がもたらした効果、本市が得た経験や成果
- ▶ 万博閉幕後の取組状況
- ▶ 万博閉幕後の取組を踏まえた知見

2 今後の取組

- ▶ 万博レガシーを活かした取組の方向性
- ▶ 各分野における主な取組
- ▶ 今後の取組スケジュール

これまでの協議経過

- 令和4年5月、大阪・関西万博開催に伴う堺への波及効果を最大化するため、堺市と経済団体等で構成するプロジェクトチームを設置し、効果的な取組の検討・協議を開始。
- 令和7年2月、万博開幕に向けて名称を新たに「2025年大阪・関西万博堺プロジェクト推進会議」に改称。万博開催中も含め全5回会議を開催し、随時ブラッシュアップを図りながら公民一体となり全力を挙げて取組を推進。

令和7年2月 推進会議（第1回）

協議事項

- ▶ 市内誘客の促進や地域産業の活性化等に向けた取組を協議
- ▶ 市内行事、イベント等を一元的に発信することの重要性を確認

令和7年3月 推進会議（第2回）

協議事項

- ▶ 堺万博特設サイトの活用や参加国との連携をはじめ、市内誘客や地域産業活性化に向けた取組を協議
- ▶ 万博開催中の取組の効果をモニタリングし、必要に応じて軌道修正することを確認

令和7年7月 推進会議（第3回）

協議事項

- ▶ 万博開幕後の取組の進捗や今後の取組、未来につながる万博でのチャレンジ等について確認
- ▶ 堺旧港周辺の活性化に向けた取組やより効果的な発信方法等について協議

令和7年8月 推進会議（第4回）

協議事項

- ▶ 万博開催中の取組の進捗や万博閉幕後にも効果を持続させる取組について確認
- ▶ 堺旧港周辺の活性化に向けた取組やより効果的な発信方法等について協議

令和7年11月 推進会議（第5回）

協議事項

- ▶ 万博を契機とした主な取組と成果、万博レガシーの継承・活用について協議
- ▶ 4項目の堺の万博レガシーを確認

万博がもたらした効果、本市が得た経験や成果

- 万博が発信し実践した未来社会の姿は、課題に向き合う人々に行動のきっかけを与え、本市にも様々な効果をもたらした。そして、新たな技術の実証や実験的な試みは、生活の質の向上につながるものであった。
- また、本市では万博を契機に数多くの取組に挑戦し多くの成果を得た。これまでにない挑戦を通じて得た経験、新たな価値、交流の広がりなどは、未来の堺への財産となった。

令和7年11月「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議で確認した堺の万博レガシー4項目

万博で明確化した人気の高い伝統文化体験

「現代アート茶会」「相撲パフォーマンス」
「ミュシャ作品と伝統産業のコラボレーション」など
伝統文化の魅力を引き出す新たな挑戦により、堺の認知・関心の向上につながった。

万博を契機に関心が高まった堺の新たな魅力

広域アクセスの利便性や海に開かれた立地などの魅力を
発信した堺駅・堺旧港周辺、空から世界遺産を眺望する
気球が運行した大仙公園エリアなど、新たな魅力に関心
が高まった。

万博参加国等との新たな交流や連携

参加国7か国との交流やパビリオンでの連携イベント開催、
シグネチャーパビリオンのテーマ事業プロデューサーとの会場
内外での連携など、新たな交流や連携が生まれた。

次の時代を担うこどもたちの未来に向けた行動

万博を契機とした学びや体験により、こどもたちはこれまで
知らなかった文化や価値観に触れることができた。この体
験はこどもたちの将来の可能性を広げるきっかけになった。

万博閉幕後の取組状況

■ 主な取組

- 1 万博レガシー展示、万博スタンプラリー、市内施設での集客イベント連動企画
- 2 万博会場で挑戦した新たな茶の湯体験の市内実装に向けた実証事業
- 3 万博出展企業との連携（くら寿司株式会社との新たな公民連携プロジェクト展開）
- 4 さかいSDGs推進プラットフォーム会員と連携したこどもたちの学びの機会の創出

■ 実施結果

- 1 万博レガシー展示等により、MI-TEさかいの来場者数がR5年度比約1.7倍となるなど、誘客効果が見られた。
- 2 さかい利晶の杜の利休ゆかりの茶室を活用し、「利休好みのわび茶会」と「人気の現代アーティストとコラボレーションしたアート茶会」の対比体験を旅行会社・ホテル、国内外富裕層に提供し、市場ニーズ等を調査。「経験したことのない非日常を味わえる高価格帯の文化体験」との高い評価を得たことから、商品化にあたっての協議調整を進める。

＜旅行会社・ホテル、国内外富裕層からのご意見＞

- ・顧客にぜひ提案したい、今後の展開を協議したい、ぜひ友人に紹介したい。
- ・国宝「待庵」の創建当初の姿を再現した「さかい待庵でのわび茶会」は、わびの思想、静寂、非日常感に価値を感じる。「アート茶会」は、単なる茶道具に留まらずアートとして茶席にインパクトをもたらしながら調和しており、露地の演出や抹茶点て体験を含め伝統的でありながら新鮮さを与える。

- 3 万博を機にくら寿司株式会社との連携が深まった。今後さらなる連携の発展が期待できる。
- 4 会員企業が万博会場でヨルダンパビリオンと連携したSDGs関連イベントを実施したことで市内での授業実施につながった。

政策局



1 万博レガシー展示



2 新たな茶の湯体験
(アート茶会)



4 会員企業による「万博会場でのSDGsに関する取組」の出前講座

万博閉幕後の取組状況

文化観光局

■ 主な取組

参加国との交流・連携の発展

- 1 さかい利晶の杜等でのポルトガルパビリオンと連携したアート作品の制作、展示（1月～3月）
- 2 ヨルダン・インドを取り上げた「大阪・関西万博開催記念 古墳サミット」の開催、ヨルダンパビリオンの砂やインドパビリオン展示品等の特別展示の実施（11月29日）
- 3 万博参加国と連携した市内小・中学校での特別授業（10月～12月）

■ 実施結果

1 来場者数 さかい利晶の杜 3,088人、フェニーチェ堺ガレリア 1,079人、東文化会館 417人、鉄炮鍛冶屋敷 485人

- ・アート作品展示は新聞にも取り上げられ、本市のブランド向上に寄与。関係者の声やアンケートも高評価が多く、今後もさかい利晶の杜での展示を通じてブランド力向上を期待。

・この芸術作品の寄贈は、共通の文化的絆である海によって結ばれたポルトガルと堺の歴史的な関係に根差したパートナーシップを強化するもの。（ポルトガル観光庁総裁カルロス・アバーテ）

**2 「大阪・関西万博開催記念 古墳サミット」参加者 1,220人
特別展示観覧 約3,000人**

- ・古墳サミットでは、百舌鳥・古市古墳群のPRと価値魅力の理解を促進。ヨルダンパビリオンの砂はビジターセンターでの展示やイベントで活用し、来訪機会を創出。

3 特別授業の参加者数 4校 計439人

- ・子どもたちが国際社会を身近に捉え、多様な価値観や広い視野を養うことで、国際感覚を備えた人材育成を期待。

・子どもたちはとても喜んでいて、海外の文化や言葉を知り、身近に感じる良い機会になった。



1 ポルトガルと連携した作品展示



2 ヨルダンパビリオンの砂の展示



3 特別授業

万博閉幕後の取組状況

文化観光局

■ 主な取組

堺の優良なコンテンツや万博を契機に構築した仕組みを活用した誘客の促進

1 DAISEN Night Balloon Festa（12月20日、21日、24日、25日）

大阪来てなキャンペーン実行委員会と連携協力して、大仙公園の夜をライトアップで彩るイベントを開催
堺の夜景を楽しむ「おおさか堺バルーン 夜の特別運行」や日本庭園で「冬季夜間特別開園 和 Light Nights」等を同時開催

2 紐とけば堺2026 ～OSAKA SAKAI EXPO～（3月20日～3月22日）

大阪・関西万博に出展したコンテンツを、堺でもう一度体験できる周遊イベント

3 万博特設サイト「万博きたなら堺もきてな」の継続

「大阪きたなら堺もきてな」にリニューアル、イベントカレンダーや堺の情報発信の仕組みを継承

■ 実施結果

1 DAISEN Night Balloon Festa

▶ 参加者数 約6,200人

・「感動しました」「お昼も来ましたが、夜はまた違う良さでした」

2 紐とけば堺2026

▶ 来場者数 約67,000人

・楽しかった万博を感じながら、堺の様々なことを知る機会を与えてくださり感謝している

3 「大阪きたなら堺もきてな」

▶ 閲覧者数 826pv（3月12日まで）のうち25%は東京都の閲覧者であり、万博後も、堺を知るツールの一つとなっている

▶ 世界遺産、茶の湯文化、伝統産業等の歴史文化資源を万博レガシーとして活用しながら、観光誘客の取組を強化



DAISEN Night Balloon Festa



紐とけば堺2026

万博閉幕後の取組を踏まえた知見

4項目のレガシーを活かした閉幕後の取組から得られた知見

- ▶ 万博で挑戦した新たな切り口での伝統文化体験は、堺市内でも魅力的な誘客コンテンツとなりうる。
- ▶ 世界遺産を空から眺望する気球など、新たな魅力への注目度が高い。
- ▶ 万博の感動を振り返るイベントは依然として誘客効果が高い。
- ▶ 万博で交流を深めた参加国とのつながりが継続している。
- ▶ 万博出展企業との連携が新たなプロジェクトに発展している。
- ▶ 学びや交流を通じ、子どもたちの世界への興味・関心が高まっている。
- ▶ 市内企業と子どもたちのつながりなど、次世代育成につながる取組が生まれている。

【新たな視点】 本市の取組成果だけでなく万博がもたらした効果

万博では、「未来社会の実験場」というコンセプトのもと、次世代モビリティやAI・ロボットを活用した実証実験など、日々新たな技術やシステムが実践され、これらは地域課題の解決に寄与するものであった。また、ライフサイエンスなどにより「いのちを救う」ことや、文化・芸術などで「いのちに力を与えること」など、多角的なアプローチで「いのち」の在り方について議論が深まり、これらは生活の質を向上させるための気づきとなった。

方向性

歴史文化資源を活かした地域活性化

万博レガシーと堺の歴史文化資源の魅力掛け合わせた市内誘客・地域産業活性化に継続して注力する

つながり・交流の継続・発展

万博で交流を深めた参加国や企業との連携を継続的に発展できるよう注力する

子どもたちの未来を切り拓く力の育成

次の時代の堺を担う子どもたちが、多様な文化や価値観を理解し、自ら学び・行動できる機会の創出に注力する

生活の質の向上

新たな技術を活用した地域課題の解決、文化芸術振興による市民生活の充実や地域への愛着の醸成など、生活の質を向上させる取組に注力する

■ 万博レガシーを活かした取組について

1 振り返り

- ▶ これまでの協議経過
- ▶ 万博がもたらした効果、本市が得た経験や成果
- ▶ 万博閉幕後の取組状況
- ▶ 万博閉幕後の取組を踏まえた知見

2 今後の取組

- ▶ 万博レガシーを活かした取組の方向性
- ▶ 各分野における主な取組
- ▶ 今後の取組スケジュール

万博レガシーを活かした取組の方向性

堺の万博レガシー4項目

万博で明確化した
人気の高い
伝統文化体験

万博を契機に
関心が高まった
堺の新たな魅力

万博参加国等
との新たな交流や
連携

次の時代を担う
こどもたちの未来に
向けた行動

万博がもたらしたレガシー

万博が発信した生活の質を向上
させる「未来社会のデザイン」や
「いのち」の在り方

取組の方向性

歴史文化資源を活かした
地域活性化

- ・誘客による市内消費の活性化
- ・地域産業の活性化

つながり・交流の
継続・発展

- ・国際交流の継続、深化
- ・公民連携の推進

こどもたちの未来を
切り拓く力の育成

- ・学びや体験機会の創出
- ・SDGsの達成

生活の質の向上

- ・新たな技術を活用した地域課題の解決
- ・文化芸術振興による市民生活の充実、
地域への愛着の醸成

万博レガシーを上記の方向性と掛け合わせて施策事業を実施

めざす都市像

「未来を創るイノベーティブ都市」

～ 変化を恐れず、挑戦・創造しつづける堺 ～

各分野における主な取組：歴史文化資源を活かした地域活性化①

文化観光局

■ 今後の取組内容

「世界遺産エリア」「環濠エリア」「堺東エリア」「堺ベイエリア」の4つの重点エリアの来訪者数や市内の観光消費額をKPIに設定し、万博を契機に磨き上げた世界遺産、茶の湯文化、伝統産業等を活用しながら誘客を促進

優良な観光コンテンツの創出、磨き上げ

- ・茶の湯文化の定着を図るため、「堺大茶湯」の実施（野点、現代アーティスト茶器を活用した茶会等）、大屋根リングの木材を活用した移動式茶室、「さかい待庵」や「堺市茶室 伸庵」の活用
- ・仁徳天皇陵古墳周辺での謎解きイベント
- ・大屋根リングの木材を活用した展示物やノベルティの活用

市内周遊の促進

- ・気球を契機とした周遊促進のため世界遺産・無料シャトルバスを運行

ターゲットに応じたプロモーションの展開

など

■ 取組スケジュール

令和8年度	令和9年度以降の取組展開
<ul style="list-style-type: none"> ●「堺大茶湯」 大屋根リング木材の活用 ●仁徳天皇陵古墳周辺での謎解きイベント 世界遺産・無料シャトルバスの運行 ターゲットに応じたプロモーションの展開 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本市の魅力である類いまれな歴史文化のストーリーを活かしたエリア内・エリア間周遊等による滞在型観光を促進



目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ 令和元年度と同水準まで国内需要を回復させる
- ▶ 観光消費額 2400億円

各分野における主な取組：歴史文化資源を活かした地域活性化②

建築都市局

■ 今後の取組内容

「堺都心未来創造ビジョン」に掲げる「魅力を磨く」、「魅力を結ぶ」、「魅力を育てる」取組により、海辺を活かした居心地の良い都市空間の形成を進め万博のレガシーを活かしながら堺旧港の活性化に取り組む。

堺旧港エリアの都市魅力向上

- 賑わい・交流の場の創出
 - ▶ 「乙姫の休日。」の継続的な実施に向け、公民連携による魅力向上を図る協議会等を設立
- 海辺空間活用による新たな魅力の創出
 - ▶ 堺旧港エリアと大阪ベイエリアをつなぐ海上交通やクルーズ船等の就航に向けた支援



■ 取組スケジュール

令和8年度	令和9年度以降の取組展開	目標値・めざす姿（2030年）
<ul style="list-style-type: none">● 「乙姫の休日。」開催 <div data-bbox="132 1133 799 1253"><p>協議会等設立に向けた取組 ・準備組織等設立に向けた調整 ・参画予定事業者等の機運醸成</p></div> <div data-bbox="132 1268 799 1358"><p>民間による海上交通等に関する取組 ・海上空間活用の促進</p></div>	<ul style="list-style-type: none">▶ 堺旧港におけるイベントや海上交通といった協議会等による取組を展開▶ 交流空間創出事業の効果を検証し、堺旧港におけるイベントの拡大実施	<ul style="list-style-type: none">▶ 国内外から人々が集う居心地の良い交流空間の形成

各分野における主な取組：歴史文化資源を活かした地域活性化③

建設局

■ 今後の取組内容

「堺市基本計画2030」に掲げる市内誘客や交流促進を目的に「大阪・関西万博」開催を契機に認知度が向上した広域的なサイクルライン等を活かした取組を継承・発展させる。

「サイクルシティ堺」としての都市魅力を向上

- ▶ 自転車体験施設やサイクルサポート機能を有する自転車賑わい拠点施設を整備
- ▶ 大和川リバーサイドサイクルラインや大阪ベイサイドサイクルライン等を活用し、更に広域的な自転車ツアーを沿線市と連携し相互に実施
- ▶ 「サイクルシティ堺」の発信強化、市内周遊の促進
 - ・アンバサダーによる自転車周遊の楽しさを提案
 - ・フォトコンテストによる魅力スポットの再発見や市内周遊の動機付け
 - ・ウォールアート制作による新たなフォトスポット設置



■ 取組スケジュール

令和8年度	令和9年度以降の取組展開
アンバサダー任命 フォトコンテスト募集 ウォールアート募集	▶ 自転車賑わい拠点を活用した 自転車利用の促進、魅力発信
市内周遊イベント、自転車ツアー開催	
自転車賑わい拠点開業	

目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ 「サイクルシティ堺」としての都市魅力の向上
- ▶ アンケートで「サイクルシティ堺としての都市魅力がある」と回答した方の割合 70%

各分野における主な取組：歴史文化資源を活かした地域活性化④

■ 今後の取組内容

堺産業戦略に基づき、未来を切り拓くチャレンジを後押しする。

万博のレガシーを活かしながら堺商工会議所、堺市産業振興センター、さかい新事業創造センター等と連携し、事業者支援やイノベーション創出に取り組む。

伝統産業が抱える課題解決支援、魅力発信により、ブランド化を促進

- ▶ 伝統産業の生産力強化支援、商品開発・販路拡大支援、堺キッチンを活用したPRの強化
- ▶ 堺伝匠館への誘客促進、万博出展内容を再現する特別企画の実施

商店街の活性化を促進

- ▶ 商店街が様々な主体と協力し、商店街の将来像（ビジョン）を策定する取組を伴走支援

市内企業による新事業の創出

- ▶ 万博会場交通ターミナルで実証されたペロブスカイト太陽電池の市内での量産化を支援
- ▶ 健康・医療等の成長産業分野への進出に取り組む中小企業のビジネスマッチングを支援
- ▶ 万博参画企業の販路開拓や情報発信を支援

アントレプレナーの育成やスタートアップ支援によりイノベーションを創出

- ▶ 万博出展企業をはじめ、新たなビジネスに挑戦する事業者の実証と社会実装をサポート
- ▶ 産学官連携等により新たな価値の創出につながる製品・サービスの開発をサポート
- ▶ イノベーションの担い手となることにも向けたアントレプレナーシップ教育の実施
- ▶ オープンファクトリーを通じてスタートアップ・ベンチャー企業の認知向上

■ 取組スケジュール

令和8年度

堺キッチンを活用したPR

伝統産業事業者、商店街ビジョン策定支援

市内企業による新事業の創出支援

アントレプレナーの育成やスタートアップ支援

令和9年度以降の取組展開

- ▶ 伝統産業のブランド力向上、商店街ビジョンの実現に向けた取組、市内企業の製品・技術の実用化や成長産業分野への進出を継続的に後押し
- ▶ 交流から成長、市内定着、堺発イノベーション創出まで切れ目ない支援を実施

目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ 堺伝匠館等の年間売上金額
600,000千円
- ▶ イノベーション創出につながる
事業数 130件

産業振興局



各分野における主な取組：歴史文化資源を活かした地域活性化⑤

堺商工会議所

■ 今後の取組内容

大阪・関西万博で得られた知見をもとに、変化する社会環境に合わせて進化してきた市内の中小企業・小規模事業者の技術を活かし、産業の競争力と持続性を高めるとともに、地域の価値を内外に発信し、人材を呼び込む交流を促すことで、地域経済の活性化を図る。

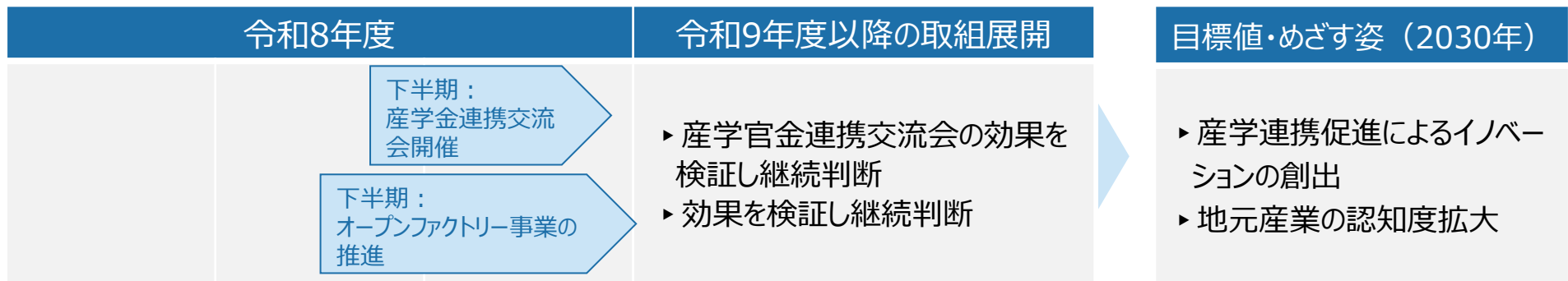
産学官金連携交流会の開催

- ▶ 大学等研究・教育機関等と連携し、万博を機に機運が醸成された新たな取組を促進し、新技術の社会実装やイノベーション創出を推進

オープンファクトリー事業の推進

- ▶ 堺ブランド「堺技衆」事業と連携し、堺のものづくりとして、万博で培われた技術等を広く発信することにより、地元産業の認知度拡大、企業間の連携促進、人材確保・次世代社員育成等長期的な企業価値向上を支援

■ 取組スケジュール



各分野における主な取組：つながり・交流の継続・発展①

文化観光局

■ 今後の取組内容

「第2期 堺市国際化方針」に掲げる大阪・関西万博のレガシー等を活かした幅広い分野での国際交流を推進するため、姉妹・友好都市やアセアン諸国をはじめとする各国との国際交流を強化する。

国際交流の強化

- ▶ 多様な文化や価値観に触れ、自らの文化を知り、発信する機会を創出することで、次代を担うこどもをはじめ市民の堺への郷土愛と豊かな国際感覚を醸成
- ▶ 異なる価値観を持つ人々とつながることで新たなものを生み出そうとするイノベーティブな人材を育成
- ▶ 海外姉妹・友好都市やアセアン諸国をはじめとした各国・都市との互いの特徴や強みを活かした関係構築及び連携を強化



■ 取組スケジュール



目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ 次世代のグローバル人材が育つ状態
- ▶ アンケートで特別授業が「良い学習になった」と答えた児童・生徒の割合 95%以上
- ▶ 市民意識調査にて「おおむね1年以内に、外国人と交流した」と答えた人の割合 27.0%

各分野における主な取組：つながり・交流の継続・発展②

政策局

■ 今後の取組内容

大阪・関西万博を契機に連携を深めた企業・学校等とのつながりを発展させ、都市魅力の向上、交流機会の創出に資する取組を推進する。

くら寿司と連携した「（仮称）国内友好都市ハンズ・ハンズプロジェクト」

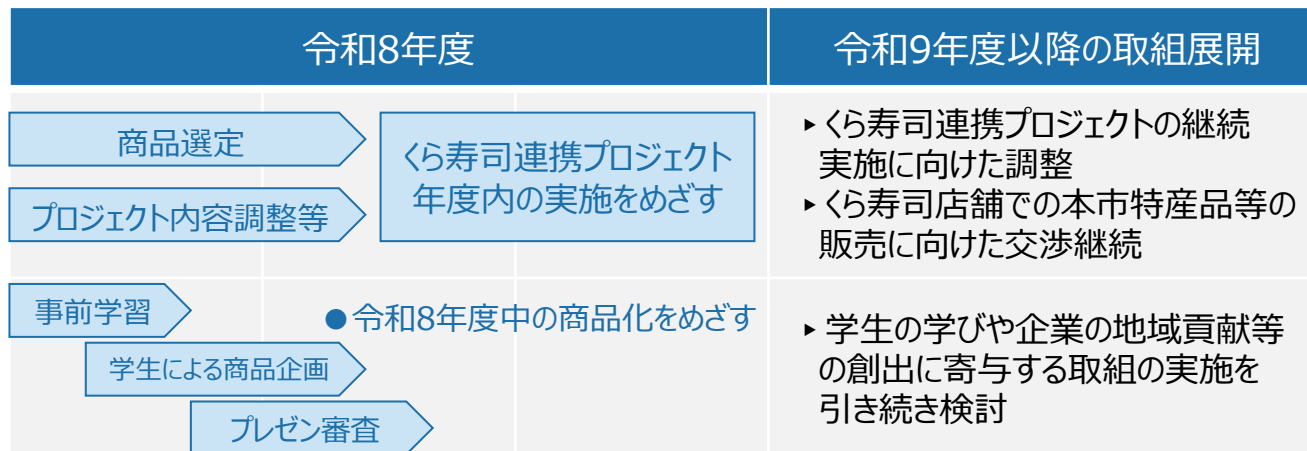
- ▶ 本市と国内友好都市の魅力発信・交流促進を目的として、双方の特産品をくら寿司の連結できる「鮮度くん」を活用して販売するフェアを実施

くら寿司と学校法人村川学園系列校による商品開発

- ▶ 堺市の食材を活かしたメニューを学生の自由な発想と、くら寿司のノウハウを掛け合わせて商品開発することにより、SDGs（地産地消）や地域資源の魅力発信し、学生の学びや企業の地域貢献等の機会を創出



■ 取組スケジュール



目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ 企業・大学など多様な主体と本市の連携・共創による都市魅力の向上

各分野における主な取組：こどもたちの未来を切り拓く力の育成

■ 今後の取組内容

第4期未来をつくる堺教育プランに掲げている、めざすこども像「それぞれの世界へはばたく“堺っ子”」の実現のため、教育の充実に向けて、万博を契機とした取組の好事例や成果を生かし、次の時代の堺を担うこどもたちが、多様な文化や価値観を理解し、自ら学び・行動できるよう様々な機会を創出する。

- ▶ 外国公館等と連携した特別授業の継続（再掲）
- ▶ 学校給食（世界の料理）の継続
- ▶ 市立図書館で世界の文化に触れるブックフェア・おはなし会の継続
- ▶ 大屋根リングの木材活用（市立図書館における展示用ブックトラック等のファニチャー制作、市立ビッグバンにおけるベンチ制作等）
- ▶ SDGs達成に向けた取組の継続（ポスターコンクール等）

■ 取組スケジュール

令和8年度	令和9年度以降の取組展開
<p>特別授業の継続実施</p> <p>学校給食・図書館でのブックフェア等の継続実施（随時）</p> <p>図書館での大屋根リング活用</p>	<p>▶ 児童・生徒を対象とするアンケート等により効果やニーズを踏まえて、より実効性の高い取組を検討</p>

教育委員会事務局・政策局



目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ それぞれの世界へはばたく“堺っ子”の育成
- ▶ 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合

小6：78.9%	▶	小6：81.0%
中3：69.3%		中3：72.0%

各分野における主な取組：生活の質の向上

■ 今後の取組内容

- ▶ 万博を契機に大学等と連携して実施した実証的なプロジェクトを発展させ、ICT技術等を活用した住民サービスの向上に資する取組を推進する。
- ▶ 茶の湯文化をはじめとした文化芸術の振興により、心豊かな市民生活の実現や地域への愛着の醸成につなげる。

大学と連携した「堺アバタープロジェクト」

- ▶ 大阪大学石黒研究室と連携してアバター等の先端技術により高齢者や障害者が遠隔で対話するアバタープロジェクトを実施し、高齢者の社会参画等に寄与したことから、SENBOKUスマートシティコンソーシアムにおいてアバター技術を活用した新たな取組を展開

茶の湯が息づく堺の定着

- ▶ 各区や小中学校での茶の湯体験、「堺大茶湯」の実施、大屋根リングの木材を活用した移動式茶室、さかい待庵や堺市茶室 伸庵の活用等を進めることで、茶の湯文化の浸透を図り、お互いを敬い思いやりの心をもって触れ合いを大切にする茶の湯文化の精神性を育成

■ 取組スケジュール

令和8年度		令和9年度以降の取組展開
行政分野における活用ニーズの確認	アバター接客が一次対応として成立するかを検証 ● 体験イベント開催（年2回程度）	▶ 一次対応としての効果検証 ▶ サービスの受容性検証 ▶ 上記を踏まえ、拠点拡張と実装化に向けた検証を実施
移動式茶室制作	● 「堺大茶湯」 移動式茶室の活用	▶ 「堺大茶湯」の継続実施 ▶ 国際園芸博覧会での移動式茶室の活用検討

政策局・文化観光局



目標値・めざす姿（2030年）

- ▶ アバター技術が行政（又は民間）分野での持続可能なサービスとして実装化されている状態
- ▶ 茶の湯が息づく堺の定着
- ▶ さかい利品の杜、伸庵等での呈茶体験人数 26,000人

資料集

(参考) モニタリングデータ

■ 誘客による市内消費の活性化

▶ 関連指標

重点エリアへの来訪者数 **360万人 (R8.3)**

「堺観光ガイド」閲覧者数 **150万uu (R8.3)**

▶ 来訪者数等 (万博開催期間含む)

取組の指標	累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大仙公園エリア 来訪者数	161,523人 (133%)	31,120人 (151%)	24,634人 (116%)	23,014人 (154%)	19,948人 (139%)	20,564人 (147%)	18,847人 (119%)	23,396人 (113%)
環濠エリア 来訪者数	1,069,795人 (99%)	159,745人 (103%)	159,034人 (95%)	153,340人 (98%)	151,563人 (96%)	146,175人 (112%)	146,847人 (104%)	153,091人 (90%)
HP「堺観光ガイド」 UU数	812,121uu (138%)	79,827uu (115%)	86,429uu (117%)	95,884uu (143%)	137,057uu (196%)	122,919uu (171%)	129,720uu (136%)	160,285uu (115%)

▶ 来訪者数等 (万博閉幕後)

取組の指標	累計	11月	12月	1月	2月	3月
大仙公園エリア 来訪者数	110,295人 (115%)	31,958人 (120%)	20,710人 (130%)	17,151人 (103%)	15,714人 (104%)	24,762人 (113%)
環濠エリア 来訪者数	744,096人 (96%)	140,752人 (85%)	168,204人 (104%)	150,137人 (104%)	125,641人 (91%)	159,362人 (98%)
HP「堺観光ガイド」 UU数	394,234uu (116%)	75,993uu (104%)	62,741uu (103%)	69,767uu (99%)	71,129uu (117%)	114,604uu (155%)

(参考) モニタリングデータ

■ 誘客による市内消費の活性化

▶ 市内の施設来場者数（万博開催期間含む）

モニタリングデータ	累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ビジターセンター	74,186人 (129%)	9,630人 (107%)	10,317人 (112%)	8,175人 (124%)	8,427人 (130%)	12,948人 (135%)	12,903人 (171%)	11,786人 (130%)
堺市博物館	118,566人 (146%)	14,242人 (120%)	18,872人 (135%)	13,263人 (138%)	13,113人 (138%)	17,569人 (138%)	17,127人 (166%)	24,380人 (184%)
さかい利晶の杜	129,087人 (109%)	17,311人 (140%)	18,171人 (90%)	18,031人 (121%)	20,114人 (140%)	16,976人 (94%)	15,476人 (100%)	23,008人 (100%)
堺伝匠館	87,756人 (108%)	12,378人 (112%)	13,426人 (108%)	11,107人 (102%)	11,097人 (101%)	10,813人 (95%)	12,575人 (119%)	16,360人 (119%)
MI-TEさかい	199,751人 (139%)	23,938人 (134%)	25,808人 (122%)	24,757人 (131%)	28,336人 (162%)	30,987人 (148%)	29,759人 (178%)	36,166人 (119%)

▶ 市内の施設来場者数（万博閉幕後）

モニタリングデータ	累計	11月	12月	1月	2月	3月
ビジターセンター	52,326人 (150%)	14,547人 (145%)	6,978人 (128%)	5,521人 (113%)	7,434人 (130%)	17,846人 (203%)
堺市博物館	5,854人 (-)	5,854人 ^{※1} (-)	休館	休館	休館	休館
さかい利晶の杜	126,217人 (133%)	22,254人 (106%)	16,510人 (97%)	17,605人 (108%)	20,308人 (101%)	49,540人 (241%)
堺伝匠館	68,212人 (130.9%)	16,086人 (132.8%)	10,997人 (130.9%)	10,526人 (114.7%)	10,803人 (116.2%)	19,800人 (150.8%)
MI-TEさかい	141,211人 (-)	31,050人 (112%)	25,628人 (152%)	22,264人 (152%)	32,291人 (-) ^{※2}	29,978人 ^{※3} (-) ^{※2}

※1 11月3日までの数値（改修工事のため11月4日から休館）

※2 前年同月比については、令和6年度改修工事のため2月3日から閉鎖していたため、記載しない

※3 3月15日までの数値（リニューアル工事のため3月16～19日は全面閉鎖、令和8年3月20～31日は北側閉鎖）

(参考) モニタリングデータ

■ 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

▶ 関連指標

堺伝匠館等における年間売上金額 **340,000千円 (R8.3)**

▶ 施設来館者数等 (万博開催期間含む)

項目名	累計	前年比	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
堺伝匠館等における年間売上金額 (千円)	262,279	158.4%	35,636	42,157	26,772	27,134	32,387	40,629	57,564
万博関連クーポン利用者数 (人)	1,742	-	88	250	246	289	251	416	202
伝統産業の魅力等を紹介するHPの閲覧数 (堺伝匠館、堺キッチン、ものづくり体験スポットHP)	269,679	132.0%	30,110	37,770	40,299	41,248	45,814	39,872	34,566
イノベーション支援事業延べ参加者数 (人)	6,116	128.6%	693	690	1,291	668	613	1,280	881

▶ 施設来館者数等 (万博閉幕後)

項目名	累計	前年比	11月	12月	1月	2月	3月
堺伝匠館等における年間売上金額 (千円)	186,339	160.5%	50,422	30,350	30,621	29,554	45,391
伝統産業の魅力等を紹介するHPの閲覧数 (堺伝匠館、堺キッチン、ものづくり体験スポットHP)	187,764	116.9%	34,396	38,038	45,079	37,106	33,145
イノベーション支援事業延べ参加者数 (人)	3,624	100.4%	673	709	696	811	735